

# ☆ 生き生き ☆ 緑の子 ☆

知識を活かして互いに学び、自ら未来に挑戦する緑っ子！

令和6年5月24日

5月号-2

文責：小川 高哉

していきたいと思います。

## ☆走力から体力向上！☆

ここ数年本校児童の傾向として体力の低迷が課題となっています。

毎年実施する体力・運動能力調査では、「種目数8×男女×6学年」を全種目数としてみると、半分以上が全国平均値まで届きません。

特に、昨年度実施した体力テストの結果より、50m走や20mシャトルランといった「走力」や「全身持久力」に課題があることが分かっています。そこで今年度は50m走に関する「走力」に重点を置くことにしました。

そのために、

- ① 体育の授業では、準備運動を静的ストレッチから動的ストレッチへ、そして走力に係るウォーミングアップトレーニングへの切り替え
- ② 休み時間では、中休みに体育委員主導による50m走の取り組み開始

さらには、個人の50m走のタイムを1学期の体力テスト時、2学期の運動会前、3学期の2月の計3回測定し、1年間を通して記録の向上を意識し、努力できるようにしていきます。

「走力」が向上すると他の種目にも良い影響があるはずで、効果が上がるよう継続していきます。

早いものでプールの季節がもうすぐです。先日は別府市消防本部の方を講師として招き、職員向けの救急救命訓練を実施しました。この時期に実施することで職員の水泳の授業に対する安全意識が高まり、不測の事態に対し、よりの確な行動が可能となります。また、熱中症への注意も欠かせない季節でもあり、子どもたちの安全対策に十分配慮していきます。

## ☆今年度の重点目標！☆

4月号では学校教育目標を「知識を活かして互いに学び、自ら未来に挑戦する緑っ子の育成」と変更したことをお知らせいたしました。本号では、この教育目標を達成するための今年度の重点目標について解説いたします。

今年度の育成を目指す資質・能力は、

<育成を目指す資質・能力>  
自立性 自己表現力

### 重点目標①

#### 【タブレット端末による表現力の向上】

ロイロノートやKeynote(\*)等のアプリを活用し、タブレット端末を使用して友だちやクラス、全校に対して自分の考えを伝えることができるよう

にする。

\*ロイロノート：双方向授業のための授業支援アプリ。思考の可視化や意見の共有が可能。

Keynote：プレゼンテーションアプリ。

### 重点目標②

#### 【自ら考え意見を交流し合意形成する力の育成】

「生徒指導の3機能」(\*)を活かした授業の実践。国語・算数・理科において、意見を交流し、共感的人間関係を育む時間を設定した授業を実践する。

\*生徒指導の3機能

自己決定の場を与える、共感的な人間関係を育む、自己存在感を与える。

### 重点目標③

#### 【自己の行動を把握して行動する力の育成】

生活ルールアンケートで3つの名人(\*)になるために自分が立てた目標を毎日実行し、その取組について振り返りをしていく。

\*歩こう名人 あいさつ名人 おそうじ名人

3つの目標に共通して、なりたい自分の姿に対して自己の現状を客観的に捉え、やり遂げるための手段をしっかりと実行し振り返りをしていくように